

第6 平成22年度中に発生した 主な災害・事故について

1 金沢港での貨物船座礁について

(1) 概要

平成23年1月30日0時38分頃、金沢港西防波堤の外側中央付近において、外国船籍の貨物船が座礁し、燃料タンクからC重油等が流出する事故が発生した。この事故により、金石・大野～輪島名舟にかけての海岸部に流出した油が漂着した。

2月2日より、海岸部に漂着した油の回収が開始され、同3日には船体からの油抜き取り作業が開始された。船体からの油抜き取り作業は2月22日までに完了し、漂着油も3月31日には全ての地域で回収作業が終了した。その後、船体は解体され、6月1日に金沢港から撤去された。

(2) 流出油の状況

船体積載量 C重油約440KL、A重油約95KL

(船体からの抜き取りにより回収した量 C重油約361KL)

(3) 石川県内における油の漂着状況

以下の海岸部に数cm～1.5m大の油塊が漂着

- ・金石・大野埋め立て用地
- ・内灘町～羽咋市（千里浜）
- ・志賀町巖門周辺・西海風無
- ・輪島市琴ヶ浜・赤神・千代・名舟

※船体撤去及び流出した油の回収・処分は全て船主側において実施

(4) 石川県の対応

流出油の監視のため、海岸線のパトロールを実施

海上保安部、船主側との定例連絡会議の実施

2 平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震 (東日本大震災) について

(1) 概 要

平成23年3月11日14時46分、三陸沖を震源とする国内観測史上最大規模のマグニチュード9.0の地震が発生した。東北から関東にかけて最大震度7から震度5強を観測した。また、県内でも加賀と能登で震度3を観測するなど、北海道から九州地方にかけての広い範囲で地震による揺れが観測された。

さらに、この地震により大規模な津波が発生し、気象庁では岩手県、宮城県及び福島県の沿岸に津波警報(大津波)を発表した。その後、さらに広範囲で大津波の到達が予想されたことから、気象庁では、太平洋側を中心とする広い範囲に津波警報(大津波)などを発表した。福島県相馬市で最大潮位9.3mを観測しているが、岩手県、宮城県及び福島県を中心とした広い範囲に大津波が襲来し、多数の死者や行方不明者、さらに住家等の流失といった甚大な被害が発生した。また、県内でも加賀と能登に津波注意報が発表され、金沢で0.3mの津波が観測されるなどした。

なお、県内では、地震や津波による被害は特に確認されていない。

一方、東京電力福島第一原子力発電所では、地震の発生後、運転中の1号機から3号機(4号機から6号機は定期検査により運転停止中)が自動停止した。しかし、その後、敷地内に大津波が押し寄せ、電源の喪失などにより原子炉冷却機能が失われた。さらには、12日午後から15日朝にかけて、1号機、3号機及び4号機において、水素爆発と思われる爆発が発生するなどし、放射性物資が外部へ放出される事態となった。

(2) 被害の概要(平成24年1月13日現在、消防庁資料)

・人的被害

死者 16,131人、行方不明者 3,240人、負傷者 5,994人

・住家被害

全壊 128,497棟、半壊 240,090棟、一部破損 677,502棟、
床上浸水 12,918棟 床下浸水 13,961棟

※ 石川県内では、被害なし

(3) 石川県における対応状況(平成23年12月31日現在)

①職員等の派遣

被災地支援のため県・市町職員、警察・消防職員、医師等、延べ21,048人を派遣

・捜索・救助活動・・・派遣延べ人員 8,750名

支援項目	派遣期間	主な活動先
緊急消防援助隊(航空部隊)	3/12~28	岩手県、宮城県
緊急消防援助隊(地上部隊)	3/13~24	岩手県
県警広域緊急援助隊等	3/11~	岩手県、宮城県、福島県

・医療活動・・・派遣延べ人員 6, 262名

支援項目	派遣期間	主な活動先
DMA T（災害派遣医療チーム）	3/11～18	岩手県、宮城県
医療救護班	3/14～7/30	岩手県、宮城県、福島県
スクリーニングチーム	3/14～24 7/5～7/18	福島県
こころのケア・健康管理チーム	3/14～8/29	宮城県
看護師・薬剤師等	3/14～7/2	岩手県、宮城県、茨城県

・その他の活動・・・派遣実人員 6, 036名

支援項目	派遣期間	主な活動先
可搬型モニタリングポストの設置	3/12～13	福島県
給水支援及び上下水道の被害調査	3/12～4/29	宮城県
災害ボランティアの活動支援等	3/17～9/29	岩手県、宮城県
災害救助法関連業務、災害復旧業務等	4/1～	宮城県

②物資の提供

・県備蓄物資の提供

アルファ米、飲料水、毛布、おむつ、簡易式トイレ等

・原子力防災資機材の提供

可搬型モニタリングポスト、防護服、防護マスク用フィルター等

③義援金の募集

1, 551, 427千円の義援金を受け、順次、被災県へ配分

④民間救援物資の仲介

相談窓口及び専用ダイヤルを厚生政策課に設置

被災県と調整が整った物資（食料、飲料水、毛布、マスク、衣料等）を発送

⑤災害ボランティアの派遣

派遣先：宮城県石巻市

派遣回数：19回

参加人数：791名

作業内容：被災家屋・駐車場のがれきや泥の撤去、側溝の泥上げなど